

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	新分野進出支援事業			事業コード	2960
担当課等	所属名	商工観光部 企業立地雇用課	担当係名		
	課長名	商工観光部 企業立地雇用課	担当者名	山崎 翔	電話番号

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	活力ある産業の振興	コード 5	施策	まちに活力を与える工業の振興	コード 2
	基本事業	起業家の支援	コード 3	関連予算 費目名	一般会計 07款01項02目 産業支援事業(006-05)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度 ⇒(開始年度 19年度～)					
事務事業の概要	新分野、新規事業への進出を促進し、新事業の創出及び雇用の拡大を促すため、新分野に進出する企業に対して支援を行う。					
根拠法令等	なし					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
より一層の市の産業活性化のため、市内既存企業が新分野へ進出しようとする企業意欲を高め、社内ベンチャーなど企業の技術革新の活性化を推進することにより、新分野進出による新事業の創出と新規雇用の創出を支援する仕組みを構築しようとするもの。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
本業ではない異なる特定分野に進出する企業がほとんどいないため、支援を受けられないといった意見が寄せられている。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどう変化したか。今後の見通しはどうか						
補助対象となる市内中小企業がほとんどいないため、申込が無い状態となっていることから、平成22年度に見直しを行い、平成23年度に廃止を予定している。						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	新分野に進出する企業	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 企業数	単位	件
				B.	単位	
				C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) 事業の見直しを行った。 23年度計画(23年度に計画している主な活動) 事業廃止を決定する。	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 採択件数	単位	件
				B.	単位	
				C.	単位	
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	新分野への進出に伴う企業の経営リスクを軽減させるとともに、新分野へ進出しようとする企業意欲を高め、市内既存企業の技術革新と活性化を推進する。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 新分野進出件数 【指標の性格: <input checked="" type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位	件
				B. 新分野進出による新規雇用者 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位	人
				C. 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位	
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するか)	多く起業されている	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	創業者数(累計:市産業支援センター、県産業振興センター、岩手大学など) (単位:人(社))		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	企業数	件	1	0	0	0	-		年度
対象 指標B									年度
対象 指標C									年度
活動 指標A	採択件数	件	0	0	0	0	-		年度
活動 指標B									年度
活動 指標C									年度
成果 指標A	新分野進出件数	件	0	0	0	0	-		年度
成果 指標B	新分野進出による新規雇用者	人	0	0	0	0	-		年度
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	0	0	0	0			*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円							*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	0	0	0	0	0	0	*****
	⑧その他	千円							*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	0	0	0	0			*****
	延べ業務時間数	時間	150	150	0	0			*****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	600	600	0	0	0	0	*****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	600	600	0	0	0	0	*****

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 結びついている	理由: 既存の業種と異なる特定分野への進出を条件としているが、条件にあてはまる企業がほとんどない。
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 産業振興の主体は民間の企業等であるが、産業振興を政策として推進し企業を誘導することは行政が担うべき役割である。
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくていいですか？	<input checked="" type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 現状で妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他 理由: 既存の業種と異なる特定分野への進出を条件としているが、条件に当てはまる企業がほとんどないため、対象の設定を変える必要がある。
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input checked="" type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 現状で妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> その他 理由: 既存の業種と異なる特定分野への進出を条件としているが、全国的にも企業ニーズが少ないことから、意図の設定を変える必要がある。
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 向上余地がない	理由: 既存の業種と異なる特定分野への進出を条件としているが、条件に当てはまる企業がほとんどないため。
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 影響がある	理由: 既存の業種と異なる特定分野への進出を条件としているが、条件に当てはまる企業がほとんどないため。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 類似事業がある <input type="radio"/> 類似事業がない	事業名: 専門設備及び専門家の派遣を要する企業は、いわて産業振興センターの設備貸与事業及び専門家派遣事業、中小企業団体中央会の専門家派遣事業等に対応可能である。 ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input checked="" type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> できない その内容: 新分野進出事業補助金交付事業
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 削減できない	その内容: 新技術や新製品の創出といった観点から類似しておりニーズが多い産学共同研究支援事業の対象を拡大し、新事業創出事業の事業費を削減する。
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 削減できない	その内容: 産学共同研究支援事業の対象を拡大し、新事業創出事業の人件費を削減する。
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	その内容: 既存の業種と異なる特定分野への進出を条件としているが、条件に当てはまる企業がほとんどないため、適正化する必要がある。
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	その内容: 既存の業種と異なる特定分野への進出を条件としているが、条件に当てはまる企業がほとんどないため、適正化する必要がある。

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1, 代替案その2とすること 企業ニーズがあまり無く、類似事務事業があることから、市としてはニーズのある共同研究支援事業の対象を拡大することによって、より多くの中小企業の活性化を促すことができる。</p> <p>②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？ (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む) 産学共同研究支援事業の対象を拡大することから、関係機関に協議し、承諾を受ける必要がある。</p>
---------	--

5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ② 有効性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ③ 効率性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ④ 公平性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり :</p>	<p>(2)全体総括(振り返り, 反省点) 22年度において、申込者がなく事業を実施していない。</p>					
今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="2"> <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 </td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> </tr> </table> <p>↓</p> <p>時期: 年度から</p> <p>↓</p> <p>方向付けの理由と改革改善の内容 22年度に見直しを行った結果、制度の活用が図られていないことから廃止とする。</p>		<input type="checkbox"/> 終了	<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携	<input checked="" type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止
<input type="checkbox"/> 終了	<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携					
<input checked="" type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止						